

# 「聴覚」という壁を超えて自由に

写真撮影のためにNPO法人

MAMIE（マミー）の事務所

を訪ねると、安藤美紀さんが聴

導犬のレオと共に迎えてくれ

た。笑顔話しかけてくれる。

しかし美紀さんには生まれな

がらの聴覚障害があり、音は

まったく聞えない。相手の口

元に集中して言葉を読み取り、

会話をする。細かいニュアンス

を伝え合うのは難しいので、

インタビュはメールで行った。

✪

美紀さんが育った1970年代、

聴覚障害者手話を禁じられた

ほか、聴覚障害への偏見は根強

かった。地域の学校に通った美

紀さんも母から厳しく「口話

のトレーニングを受けた。自由

に心を放てるのは、童話

や漫画の世界だった。『みんく

いあひるの子』を愛読し、いつ

か白鳥になる自分を妄想した。

小学校に入る頃には、当時大人

気だった『キャンディ・キャン

ディ』をはじめ、少女漫画を夢

中で読み込んだ。現実の中で

は、常に「聴覚の有無が自分

と世界とを隔てている。しかし

漫画の世界に暮らさない。自由

に思いを伝え合える世界に自分も

入り込み、登場人物の一人とな

って遊んだ。いつしか美紀さ

んは、漫画を描いて自分の気持

ちを伝えることを覚える。漫画

は、世界とつながる手段でも

あった。

描きためた漫画原稿を出版社

に持ち込んだこともある。しか

し編集者から「耳が聴こえない

から漫画家は無理」と突き返さ

れてしまう。「耳が聴こえない

の漫画は関係ない」と言い返

す。「漫画にはいろんな言葉

をつぶす才能がいるの。聴こえ

ないあんたは、多くの人の心で

動かせ方はない」と切り返さ

れた。道員をすべて捨てた美紀

さんは、「言葉の力を身につけ

よ」と気持ち切り替えた。

障害者雇用枠で新聞社の制作

局にキーパンチャーとして就

職、手帳を感じていた時に妊

娠がわかる。周囲に「育てられ

るのか」と反対され、「自分の

人生を捨てて家庭に専念する

」と宣言し退職、結婚した。生

まれた息子は夜泣きがひどく、

夕方4時から朝の4時まで泣

きっぱなし。がんだり続けた結

果、産後うつ病で起き上がれな

くなってしまふ。周囲からは

「わがまま」と見られ人間不信

に陥り、離婚に至る。

その頃の気持ちを、美紀さん

は「何をやってもしようがない

」。障害者でもよせん税金で

ひっそり生きる身なんだ、私

は希望を失っていました」と書

いた。障害者運動の出会いが

あれば、違う思いがあったかも

しれない。しかし美紀さんに、

そうした機会や情報が届くこ

はなかった。常に「障害者」と

いう枠に入れられ、枠の外に出

ようとすると痛い目に遭う。そ

の繰り返しのなかで、持ち前の

前向きさや楽天性は奏されてし

まっていた。

✪

そんな美紀さんに、寄り添っ

てくれたのが「ナミねえ」と慕

う竹中ナミさん（社会福祉法人

フロップ・ステーション理事長

である。新聞社で働いていた

時、記者が紹介してくれた。竹

中さんは「障害者があるがゆえに

体験することを、ボランティアに

生かしていること、障害者の

仕事づくりを中心に9年から活

動している。重度の車椅子書

きたいという意欲をもつ障害者

が、納税できる社会をつくりた

いねん」という竹中さんの真つ

すくぬ熱意に圧倒された。

「ナミねえは、漫画をやめた

私にもったいない」と言いま

した。私を「一人の人間」とし

て見てくれた。そこに一番救わ

れました。フロップ・ステー

## profile

あんどう みき

1969年、鹿児島県生まれ。大阪市  
在住。NPO法人MAMIE 理事長。  
mamieは古いフランス語で「大切な  
人」を意味する。MAMIEのウェブ  
サイトで美紀さん作のバラバラ漫画  
「きこえないことって?」「聴導犬っ  
て?」等を読むことができる。

聞き手：社納孝子  
撮影：井上陽子

漫画を通して、聴覚障害者のあ

る人々と音のある世界とをつ

なぎたい。美紀さんのチャレン

ジは純く。

やイラストも再び描き始めた

自身の経験から「孤立しないこ

とく、情報を共有できるネット

ワーク、学びたいことを学べる

環境が必要」と、2004年に

MAMIEを設立。障害児・者

を対象としたパソコンや学習

塾、絵画等の教室を開く。安藤

さん自身が講師を務めながら、

ホームページ制作やイラスト・

漫画制作も請け負う。

✪

38歳で出会ったレオさんも「聴

覚」という壁を超えさせてくれ

た。大事な存在だ。しかし聴導

犬の社会的な理解は進まない。

12年に身体障害者補助犬法が施

行された後も、同伴拒否は減る

どころが増えている。聴覚障害

のある人のなかには、聴導犬の

必要性を感じない人もいる。

必りとしてレオンは身体の一

部。レオンを見れば、今どんな

音が鳴っているのかわかり、

安心します。知らなかった音も

教えられる。世界が変わった

かのように感じている。

✪

1969年、鹿児島県生まれ。大阪市

在住。NPO法人MAMIE 理事長。

mamieは古いフランス語で「大切な

人」を意味する。MAMIEのウェブ

サイトで美紀さん作のバラバラ漫画

「きこえないことって?」「聴導犬っ